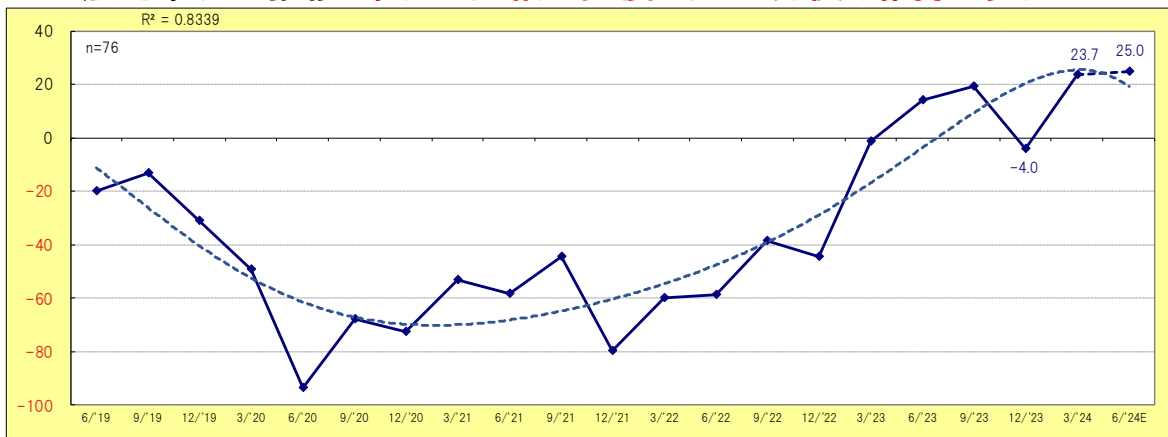


第 96 回 パチンコ景気動向指数(DI)調査報告書

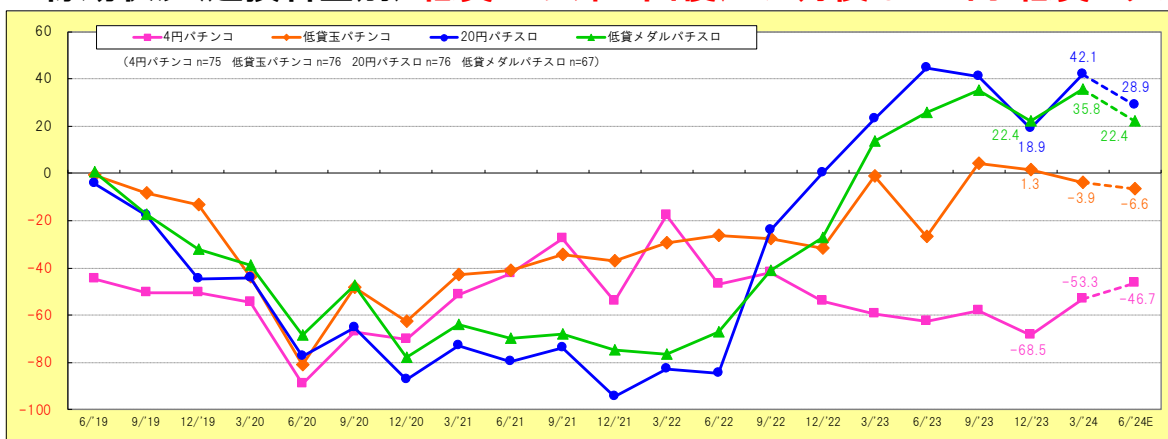
2024 年 4 月

要点

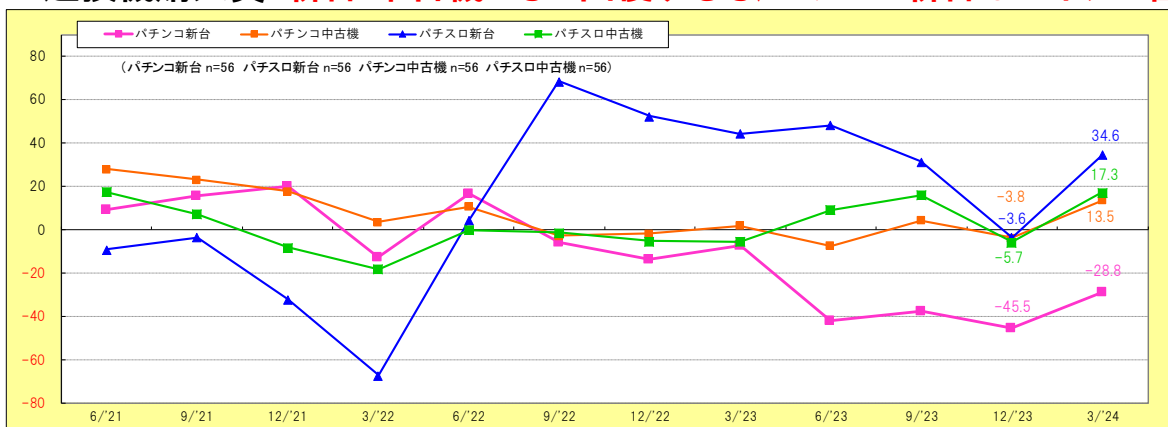
■ 全般的業況の推移: 業況は大幅に回復し、3 カ月後も維持の見通し



■ 稼動状況(遊技料金別): 低貸玉以外で回復、3 カ月後は 20 円・低貸メダルが悪化



■ 遊技機購入費: 新台・中古機ともに回復するも、パチンコ新台はマイナス圏で推移



◇ 回答状況

54 企業、76 地域(複数の地域にまたがり事業展開する企業があるため、地域数は重複あり)

主要指標数値(DI 値)結果

■全般的業況は大幅に回復。パチンコは回復するも依然として低迷

「全般的業況」は 23.7 ポイント(前回比 27.7 良化)、3 カ月後は 25.0 ポイントと現状維持の見通しである。

「稼動状況」はパチンコが▲42.1 ポイント(前回比 12.6 良化)、3 カ月後は▲40.8 ポイントと現状維持の見通しである。パチスロは 46.1 ポイント(前回比 22.1 良化)、3 カ月後は 35.5 ポイントまで落ち込む見通しである。

「資本投資気運(遊技機)」は 1.9 ポイント(前回比 7.0 悪化)、3 カ月後は 16.7 ポイントまで回復する見通しである。「資本投資気運(その他設備)」は 30.2 ポイント(前回比 15.9 良化)、3 カ月後は 58.5 ポイントまで回復する見通しである。

「不足感(雇用人員)」は▲50.0 ポイント(前回比 7.3 悪化)、3 カ月後も▲48.7 ポイントと現状維持の見通しである。

【主要指標数値(全体)と業界天気】

項目	業界天気 (下段: DI値)			コメント
	前回	今回	見通し	
1. 全般的業況	-4.0	23.7	25.0	現状は引き続き曇り 見通しは薄曇りに良化
2. 稼動状況 (パチンコ)	-54.7	-42.1	-40.8	現状は引き続き雷雨 見通しも引き続き雷雨
3. 稼動状況 (パチスロ)	24.0	46.1	35.5	現状は晴れに良化 見通しも引き続き晴れ
4. 資本投資気運 (遊技機)	8.9	1.9	16.7	現状は引き続き曇り 見通しは薄曇りに良化
5. 資本投資気運 (その他設備)	14.3	30.2	58.5	現状は引き続き薄曇り 見通しは晴れに良化
6. 充足感 (営業用設備)	-9.3	-14.5	-10.5	現状は雨に悪化 見通しも引き続き雨
7. 充足感 (雇用人員)	-42.7	-50.0	-48.7	現状も引き続き雷雨 見通しも引き続き雷雨

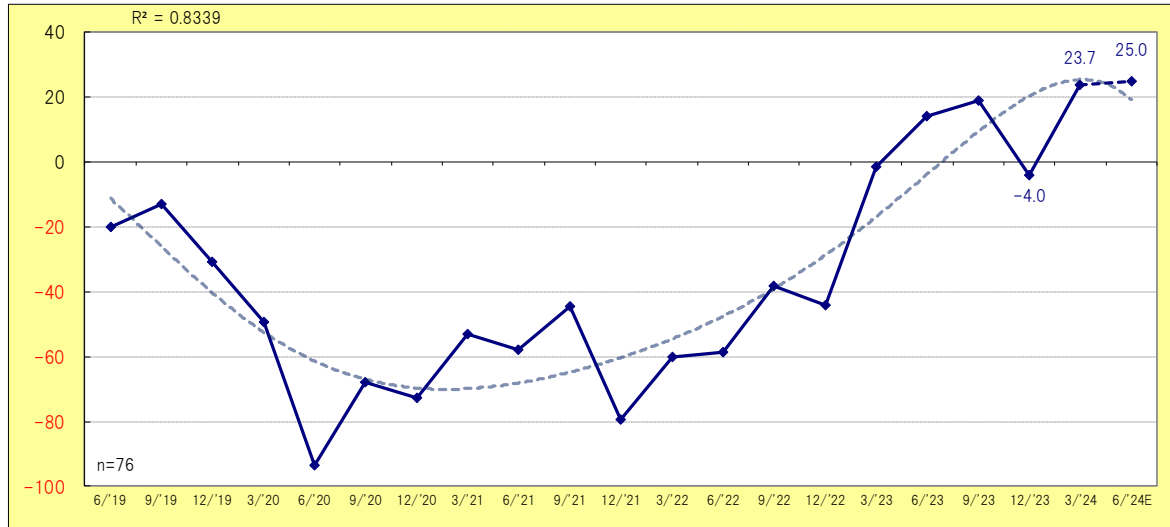
凡例: 天気記号の基準 DI 値

記号					
DI 値	100.0 ~ 30.0	29.9 ~ 10.0	9.9 ~ -9.9	-10.0 ~ -29.9	-30.0 ~ -100.0

全般的業況(事業者全体)

注:2024年6月期(6/'24E)の数値は見通し

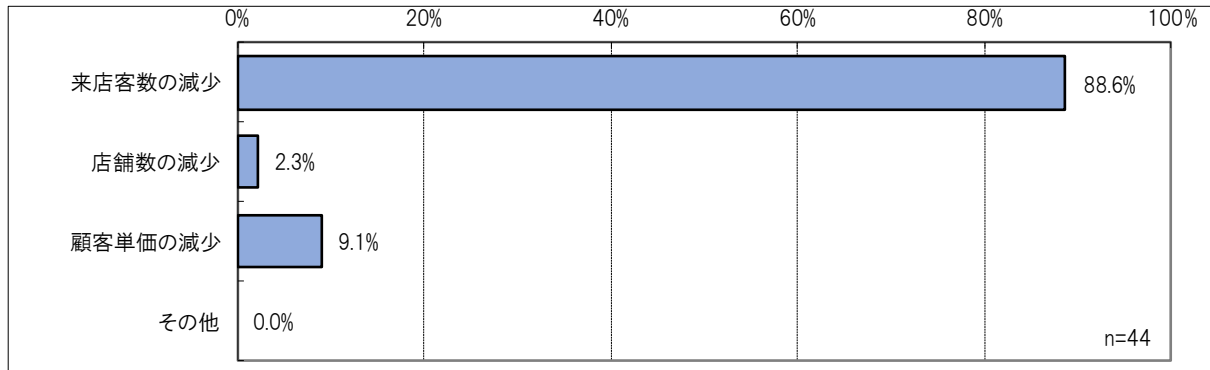
■全般的業況:業況は大幅に回復し、3カ月後も維持の見通し



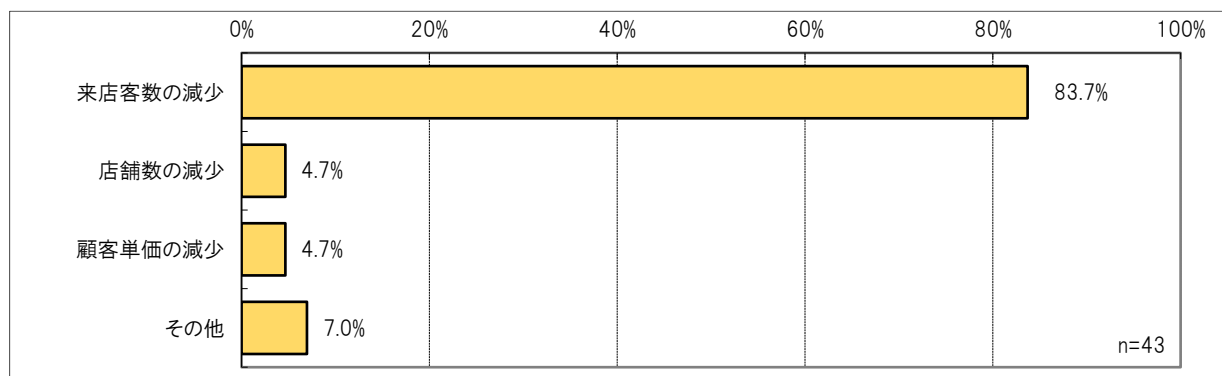
過去1カ月の収益や売上、粗利などから判断される「全般的業況」は23.7ポイント(前回比27.7良化)まで大幅に回復した。3カ月後は25.0ポイントと現状維持の見通しである。

■全般的業況の悪化理由:客数の減少は現況8割台後半、先行き8割台前半

【現況(現在を含めたここ1カ月)の判断理由】(「さほど良くない」「悪い」と回答した理由)



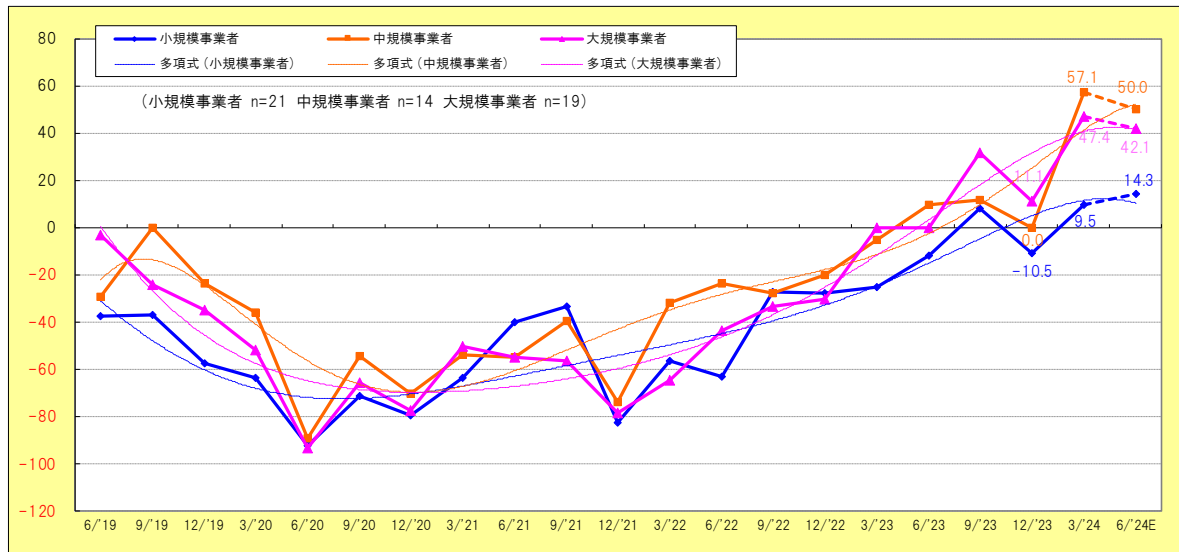
【先行き(3カ月後まで)の判断理由】(「さほど良くない」「悪い」と回答した理由)



全般的業況(規模別・地域別)

注:2024年6月期(6/'24E)の数値は見通し

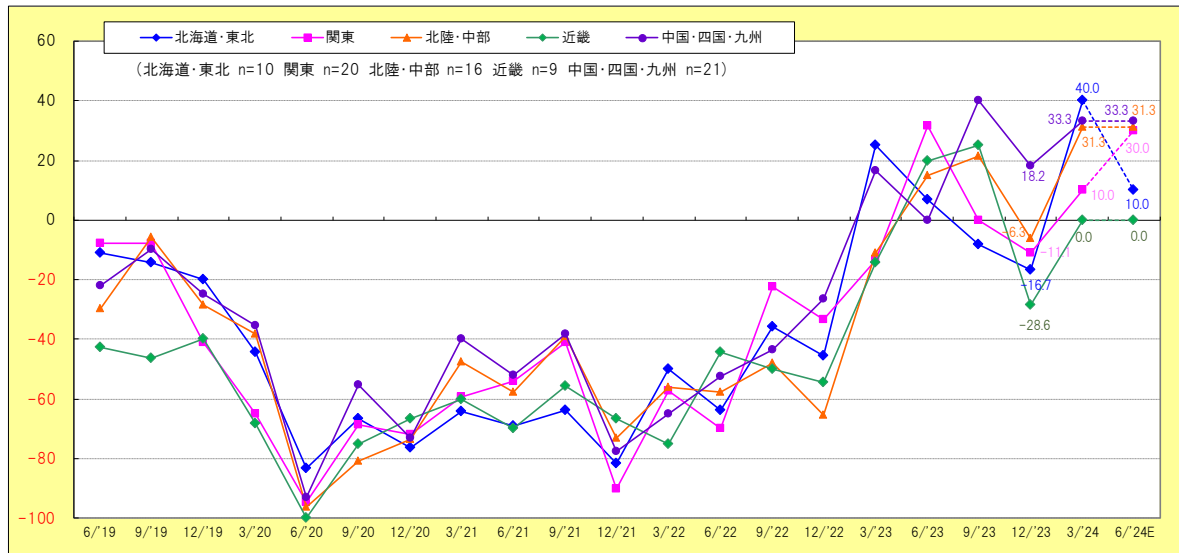
■全般的業況(規模別):全事業者で回復、3カ月後は大・中規模事業者で悪化見通し



事業規模別の「全般的業況」は、全事業者で回復が見られた。小規模事業者(1~3 店舗)が 9.5 ポイント(前回比 20.0 良化)、中規模事業者(4~10 店舗)が 57.1 ポイント(前回比 57.1 良化)、大規模事業者(11 店舗以上)が 47.4 ポイント(前回比 36.3 良化)となった。

3 カ月後は大規模・中規模事業者で悪化する見通しである。

■全般的業況(地域別):全地域で回復、3 カ月後は北海道・東北で落ち込む見通し



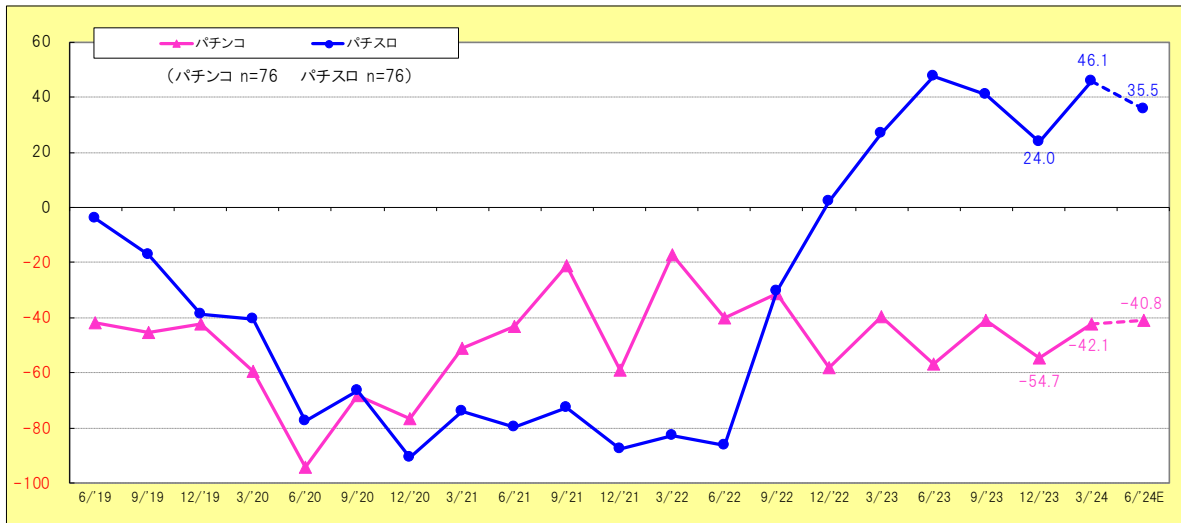
地域別での業況は全地域で回復が見られた。地域順では、北海道・東北で 40.0 ポイント(前回比 56.7 良化)、中国・四国・九州で 33.3 ポイント(前回比 15.1 良化)、北陸・中部で 31.3 ポイント(前回比 37.6 良化)、関東で 10.0 ポイント(前回比 21.1 良化)、近畿で±0 ポイント(前回比 28.6 良化)となった。

3 カ月後の業況は、関東で回復する一方で、北海道・東北では落ち込む見通しである。

稼動状況(事業者全体)

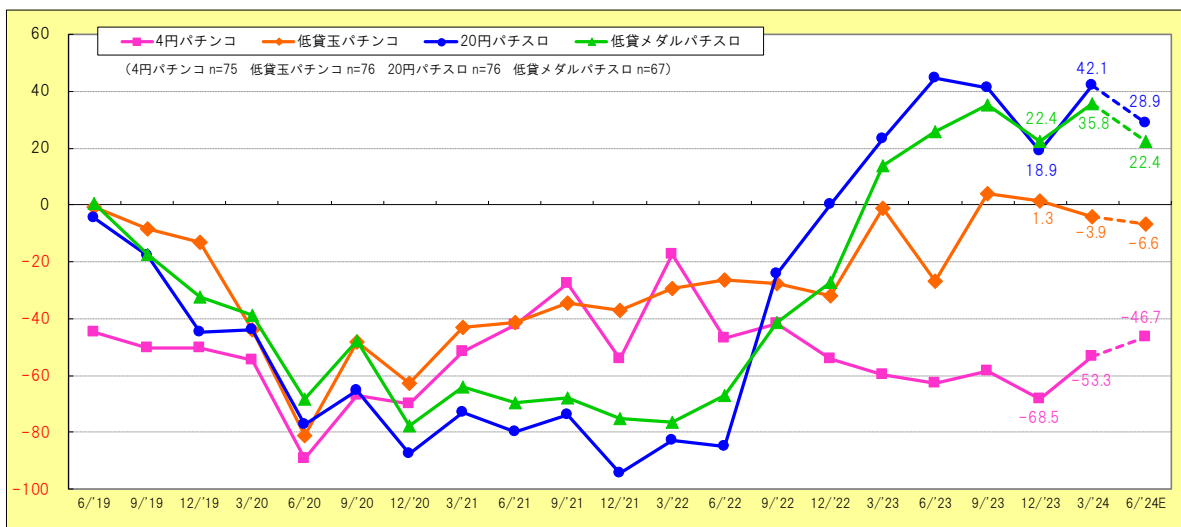
注: 2024年6月期(6/1~24E)の数値は見通し

■稼動状況(パチンコ・パチスロ別):パチスロは大幅に回復、パチンコは低迷



稼動状況について、パチンコは▲42.1ポイント(前回比12.6良化)、3カ月後は▲40.8ポイントと現状維持の見通しである。パチスロは46.1ポイント(前回比22.1良化)、3カ月後は35.5ポイントとプラス圏を維持する見通しである。

■稼動状況(遊技料金別):低貸玉以外で回復、3カ月後は20円・低貸メダルが悪化



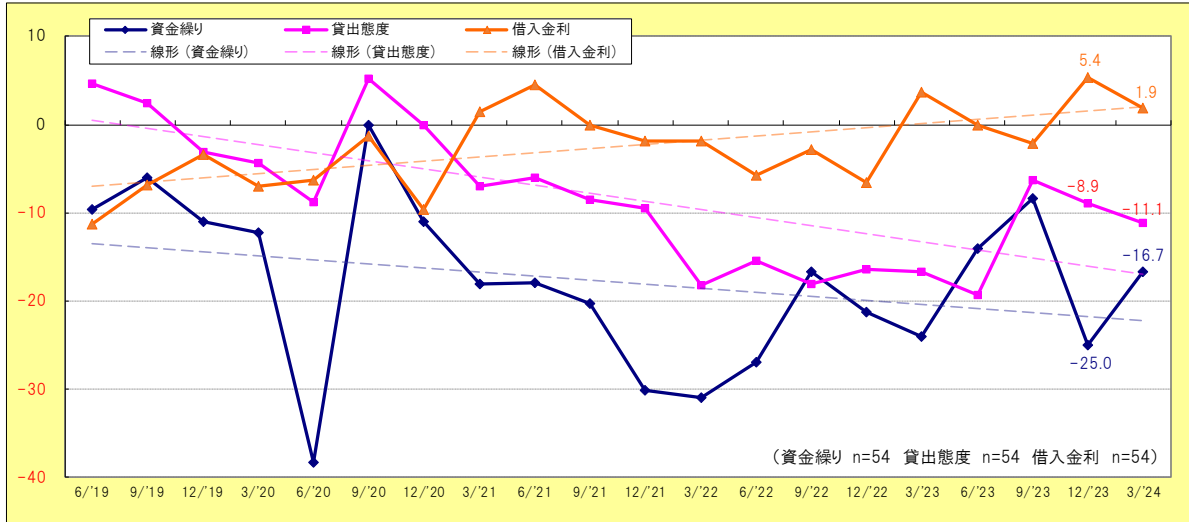
通常貸し遊技料金において、4円パチンコは▲53.3ポイント(前回比15.2良化)、3カ月後は▲46.7ポイントまで回復する見通しである。20円パチスロは42.1ポイント(前回比23.2良化)、3カ月後は28.9ポイントまで落ち込む見通しである。

低貸し遊技料金において、低貸玉パチンコは▲3.9ポイント(前回比5.2悪化)、3カ月後も▲6.6ポイントと現状維持の見通しである。低貸メダルパチスロは35.8ポイント(前回比13.4良化)、3カ月後は22.4ポイントまで落ち込む見通しである。

経営の現状(事業者全体)

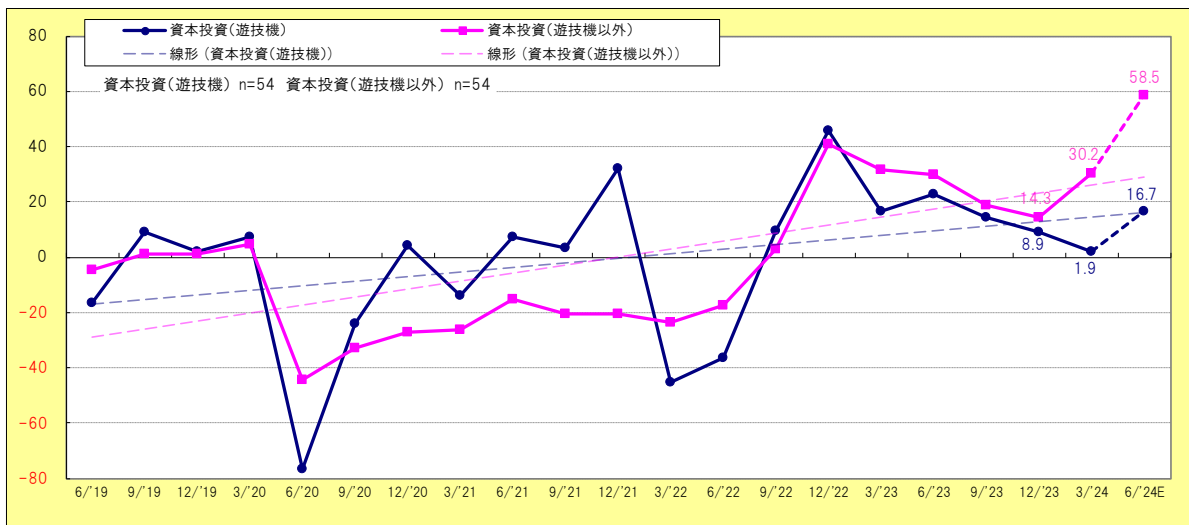
注:2024年6月期(6/'24E)の数値は見通し

■企業金融:資金繰りは回復、借入金利はプラス圏を維持



企業金融(資金繰り、貸出態度、借入金利)は、「資金繰り」▲16.7ポイント(前回比8.3良化)、「貸出態度」▲11.1ポイント(前回比2.2悪化)、「借入金利」1.9ポイント(前回比3.5悪化)となった。

■資本投資気運:遊技機以外で回復、3カ月後はさらに回復の見通し



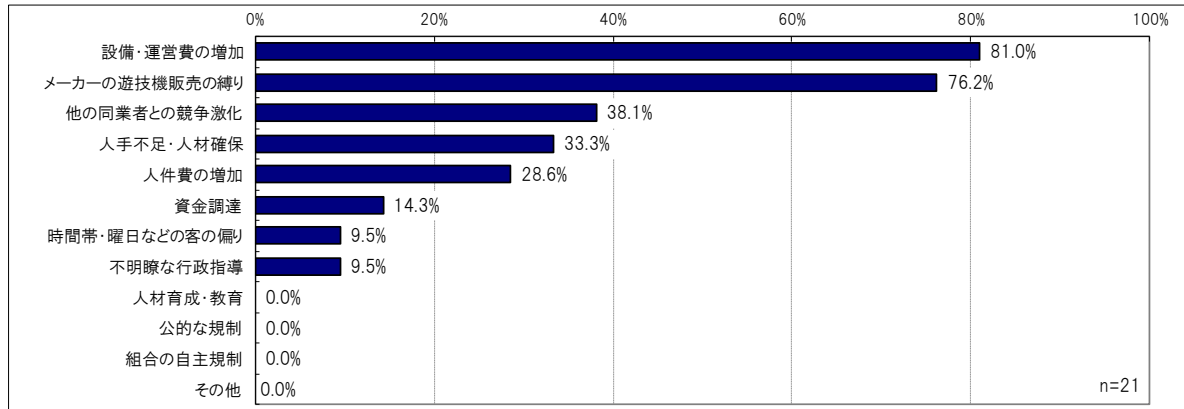
今回の「資本投資気運(遊技機)」は1.9ポイント(前回比7.0悪化)、3カ月後は16.7ポイントまで回復する見通しである。

一方、「資本投資気運(遊技機以外)」は30.2ポイント(前回比15.9良化)、3カ月後は58.5ポイントまで回復する見通しである。「資本投資気運(遊技機以外)」の見通しについては、7月からの改刷対応を見据えたものと考えられる。

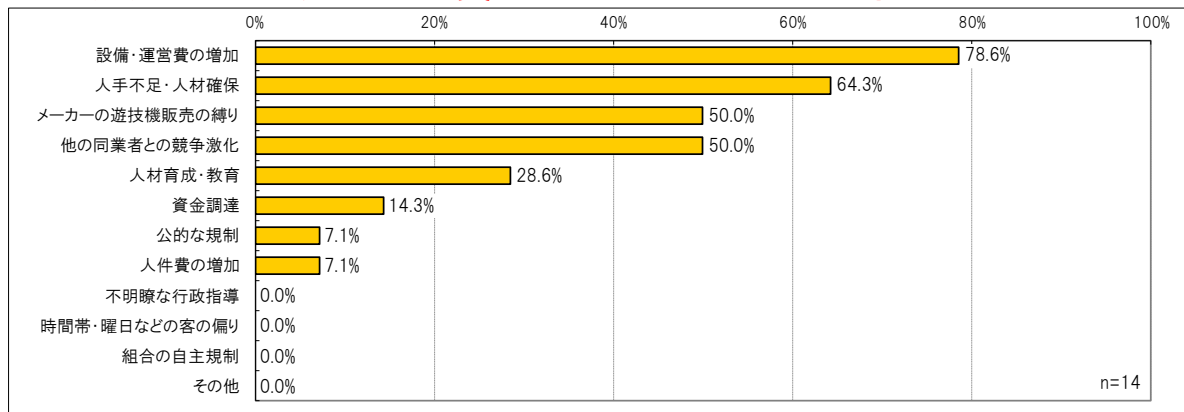
経営上の課題(事業者規模別)

注:複数回答

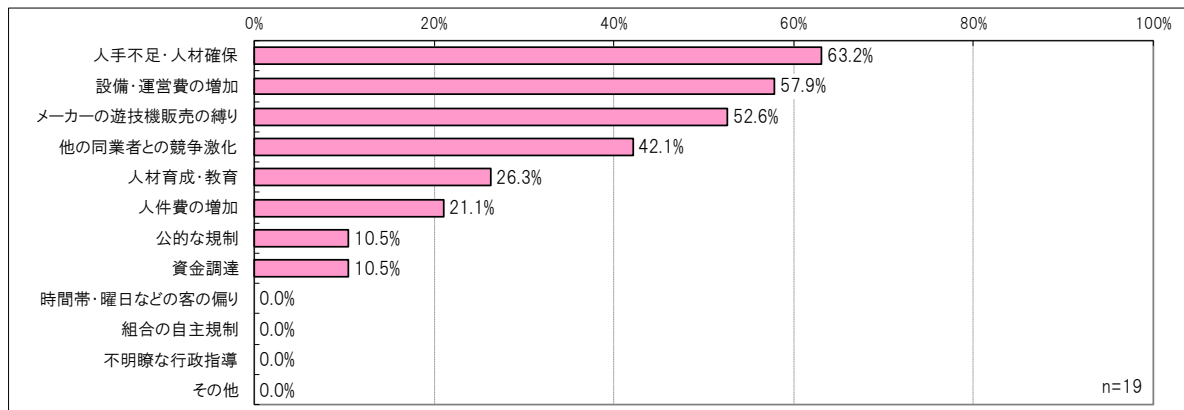
■小規模事業者:設備・運営費の増加と遊技機販売の縛りが大きな課題



■中規模事業者:設備・運営費の増加が7割台後半で最も高い



■大規模事業者:人手不足・人材確保が6割台前半で最も高い



「経営上の課題」を事業者の規模別で見ると、小規模事業者(1~3 店舗)は「設備・運営費の増加」が最も高く、8割以上となった。2番目に「メーカーの遊技機販売の縛り」が高かった。

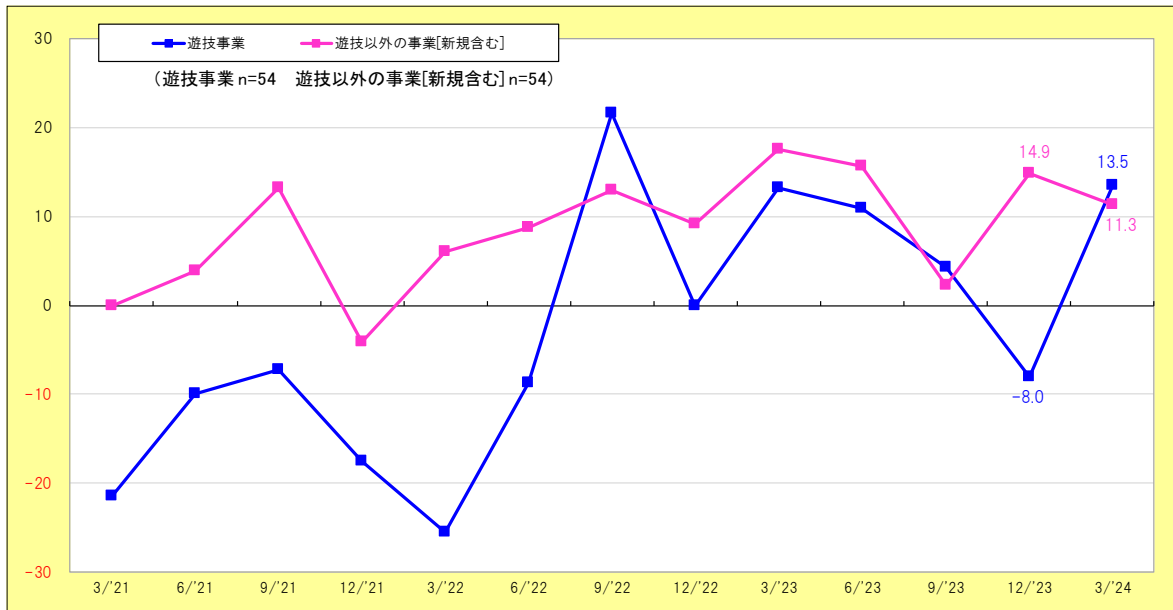
中規模事業者(4~10 店舗)は「設備・運営費の増加」が7割台後半で最も高かった。2番目に「人手不足・人材確保」が高かった。

大規模事業者(11 店舗以上)は「人手不足・人材確保」が最も高く、6割台前半となった。2番目に「設備・運営費の増加」が高かった。

全ての事業者規模で「設備・運営費の増加」が上位となっており、経営上の大きな課題と捉えていることがうかがえる。

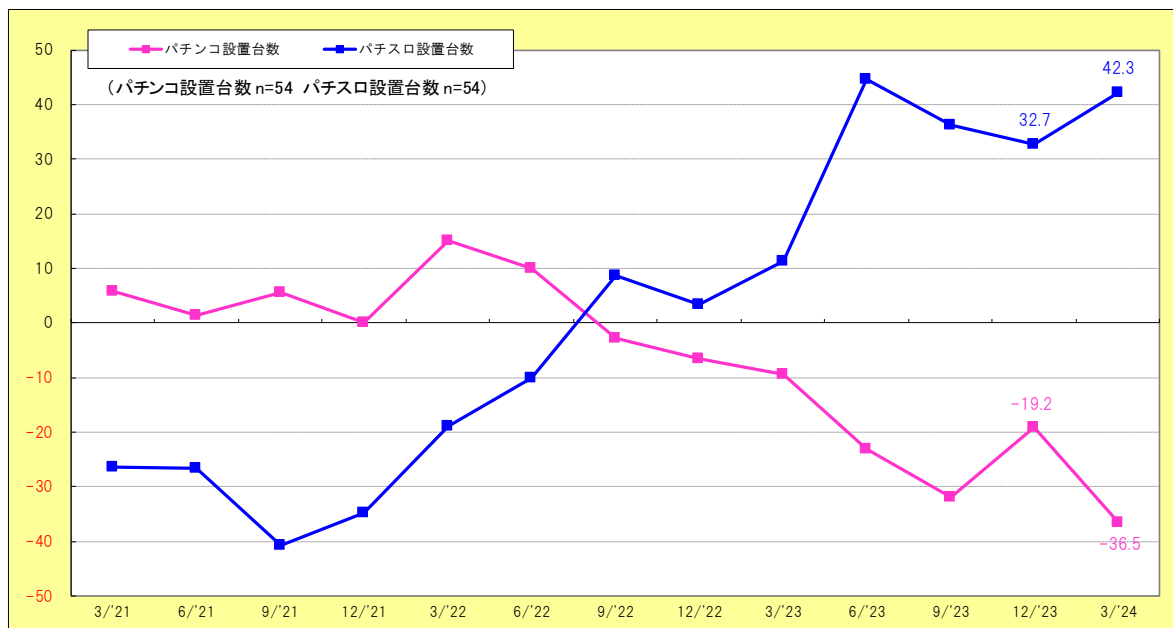
今後3カ月間の営業施策(事業者全体)①

■事業規模:遊技以外の事業はやや落ち込むも、遊技事業はプラス圏まで回復



事業規模について増減差(「拡大」-「縮小」)で見ると、「遊技事業」は 13.5 ポイント(前回比 21.5 良化)とプラスに転じた。「遊技以外の事業」は 11.3 ポイント(前回比 3.6 悪化)とやや落ち込んだ。

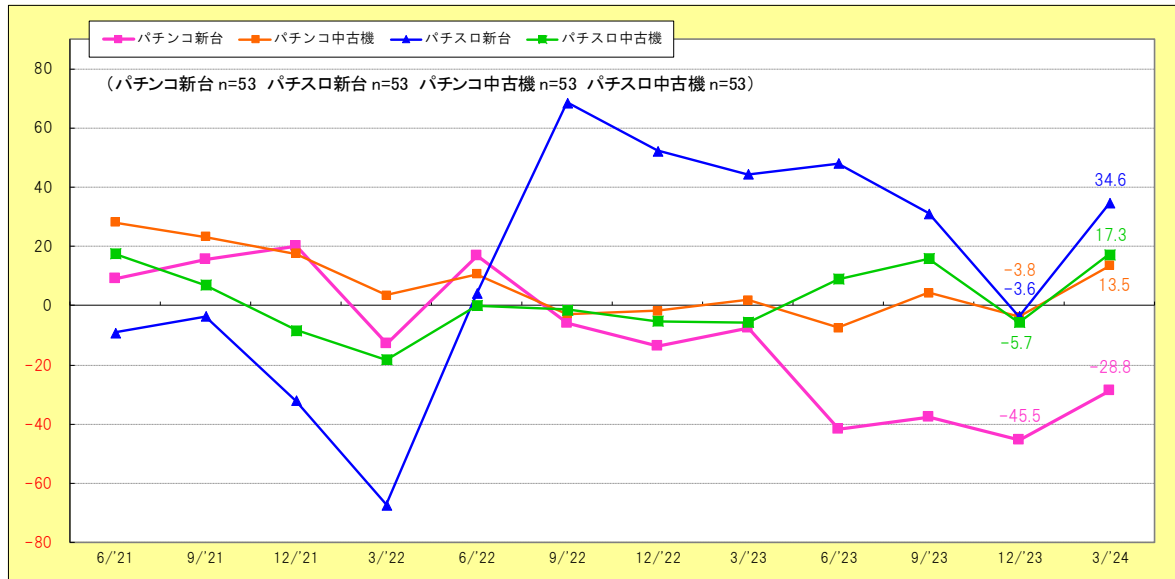
■設置台数:パチスロは回復するも、パチンコは悪化



設置台数について増減差(「増台」-「減台」)で見ると、「パチンコ設置台数」は▲36.5 ポイント(前回比 17.3 悪化)まで落ち込んだ。一方、「パチスロ設置台数」は 42.3 ポイント(前回比 9.6 良化)まで回復した。

今後 3 カ月間の営業施策(事業者全体)②

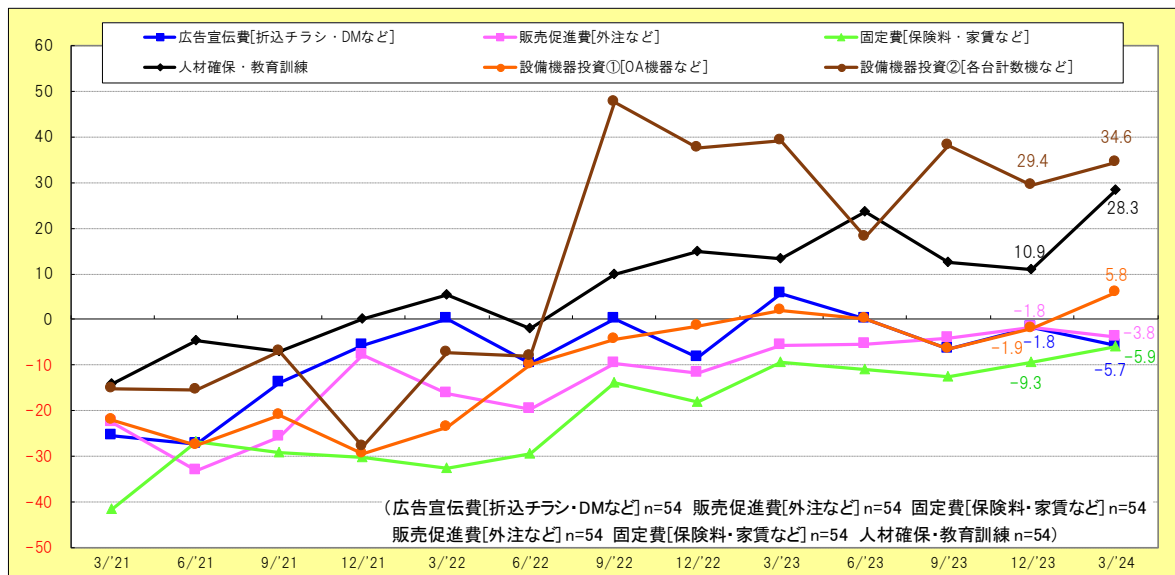
■遊技機購入費:新台・中古機ともに回復するも、パチンコ新台はマイナス圏で推移



遊技機購入費について増減差(「増やす」-「減らす」)で見ると、「パチンコ新台」は▲28.8ポイント(前回比16.7良化)、「パチスロ新台」は34.6ポイント(前回比38.2良化)となった。

「パチンコ中古機」は13.5ポイント(前回比17.3良化)、「パチスロ中古機」は17.3ポイント(前回比23.0良化)となった。

■販売管理費:「人材確保・教育訓練」で回復



販売管理費について増減差(「増やす」-「減らす」)でそれぞれの割合を見ていくと、「広告宣伝費」は▲5.7ポイント(前回比3.9悪化)、「販売促進費」は▲3.8ポイント(前回比2.0悪化)、「固定費」は▲5.9ポイント(前回比3.4良化)、「人材確保・教育訓練」は28.3ポイント(前回比17.4良化)、「設備機器投資①」は5.8ポイント(前回比7.7良化)、「設備機器投資②」は34.6ポイント(前回比5.2良化)となった。

「人材確保・教育訓練」で回復が見られたが、新卒採用やアルバイト採用などの時期と重なっていることが考えられる。

コメント(自由回答)抜粋

■現状と今後について

- ◆設備投資とその変更に伴った人員確保、および今後のスペック変更が気になる。(関東・中規模事業者)
- ◆設備投資しないといけないが、厳しい状況が続いている。スマスロへの変更が必要だとわかっているが、なかなか進められない。パチンコは新台入替も大事だが、そこまでの効果があるとは現状感じられず、中古機の入替で充分だと思っている。改刷対応してからどうするのか考えていきたい。(北陸・小規模事業者)
- ◆スマスロの好調さに牽引される形で少し良くなっていると思う。しかしながら、ファンが減れば店が減る。店が減ればメーカーが減るといった負のスパイラルは変わらないと思う。(中部・小規模事業者)
- ◆設備投資に伴う与信管理の厳しさを感じる。企業単体で業績改善を実現しても、まったく評価されないと痛感する。(関東・小規模事業者)
- ◆改刷対応がまだ終わっていないので、乗り切れるか不安である。(関東・小規模事業者)
- ◆世間的に賃上げムードが高まっているが、巨額の投資が必要な改刷対応が重なっており、経営判断が難しい。(中国・大規模事業者)
- ◆業績に結び付かない改刷対応への投資を迎え、廃業する企業や休業する店が増える可能性がある。メーカーが太って、パチンコ店が痩せる状況では、業界の活性化は無理である。中小規模のパチンコ店は更に淘汰され、再編が進み、次のステージでは大型店同士のつぶし合いが始まる。すそ野が広がらない市場に希望は見いだせるのだろうか。(関東・小規模事業者)
- ◆改札対応をはじめ、スマスロユニットを中心に設備投資の継続により予算を捻出しなければならない。遊技機購入費は削減したいが、一部メーカーでは継続的に機歴購入に乗らなければ、話題機の購入ができない状態となってしまう。(東北・大規模事業者)
- ◆好調なメーカーの機歴販売が厳しすぎる。改刷費用が必要な状況なのに、今の利益では先々の展望が見いだせない。(東北・大規模事業者、九州・小規模事業者)
- ◆新台価格が高騰した結果、最終的にはプレイヤーの減少に直結すると思う。メーカーの販売価格の上限の取り決めを行ってほしい。(東北・中規模事業者)

調査結果概要データ(DI 値)

■主要指標(事業者規模別)

項目	小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者			全体		
	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し
全般的業況	-10.5	9.5	14.3	0.0	57.1	50.0	11.1	47.4	42.1	-4.0	23.7	25.0
稼動状況(パチンコ)	-42.1	-57.1	-47.6	-52.6	-35.7	-35.7	-61.1	-36.8	-36.8	-54.7	-42.1	-40.8
稼動状況(パチスロ)	10.5	28.6	33.3	31.6	57.1	57.1	22.2	42.1	36.8	24.0	46.1	35.5
資本投資気運(遊技機)	-11.1	-4.8	19.0	26.3	-14.3	7.1	16.7	21.1	21.1	8.9	1.9	16.7
資本投資気運(その他設備)	-11.1	23.8	52.4	42.1	30.8	69.2	16.7	36.8	57.9	14.3	30.2	58.5
不足感(営業用設備)	-15.8	-19.0	-9.5	21.1	7.1	21.4	-5.6	5.3	0.0	-9.3	-14.5	-10.5
不足感(雇用人員)	-47.4	-38.1	-38.1	-36.8	-57.1	-57.1	-61.1	-68.4	-68.4	-42.7	-50.0	-48.7

■主要指標(地域別)

項目	北海道・東北			関東			北陸・中部		
	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し
全般的業況	-16.7	40.0	10.0	-11.1	10.0	30.0	-6.3	31.3	31.3
稼動状況(パチンコ)	-50.0	0.0	-20.0	-61.1	-55.0	-50.0	-68.8	-50.0	-43.8
稼動状況(パチスロ)	-8.3	50.0	40.0	16.7	30.0	30.0	37.5	62.5	50.0
不足感(営業用設備)	16.7	-10.0	-10.0	-33.3	-20.0	-5.0	-12.5	-25.0	-25.0
不足感(雇用人員)	-58.3	-60.0	-60.0	-50.0	-55.0	-55.0	-25.0	-37.5	-43.8

項目	近畿			中国・四国・九州			全体		
	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し
全般的業況	-28.6	0.0	0.0	18.2	33.3	33.3	-4.0	23.7	25.0
稼動状況(パチンコ)	-71.4	-44.4	-44.4	-36.4	-42.9	-38.1	-54.7	-42.1	-40.8
稼動状況(パチスロ)	42.9	33.3	22.2	31.8	52.4	33.3	24.0	46.1	35.5
不足感(営業用設備)	14.3	-11.1	-11.1	-9.1	-4.8	-4.8	-9.3	-14.5	-10.5
不足感(雇用人員)	-14.3	-44.4	-44.4	-50.0	-52.4	-42.9	-42.7	-50.0	-48.7

■企業金融(資金繰り・貸出態度・借入金利)

項目	小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者			全体		
	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回
資金繰り	-25.0	-50.0	-23.8	-5.9	-15.8	-7.1	0.0	-5.6	-15.8	-8.3	-25.0	-16.7
貸出態度	-16.7	-11.1	-14.3	-5.9	-10.5	-7.1	0.0	0.0	-10.5	-6.3	-8.9	-11.1
借入金利	8.3	0.0	4.8	-5.9	10.5	0.0	-5.3	5.6	0.0	-2.1	5.4	1.9

* 全般的業況 n=76、稼動状況(パチンコ)n=76、稼動状況(パチスロ)n=76、資本投資気運(遊技機)n=54、資本投資気運(その他設備)n=54、

不足感(営業用設備)n=76、不足感(雇用人員)n=76、資金繰り n=54、貸出態度 n=54、借入金利 n=54

* 小規模事業者=3 店舗以下、中規模事業者=4~10 店舗、大規模事業者=11 店舗以上

■パチンコ景気動向指数(DI)調査とは

パチンコ業界における景気動向の判定を目的に、2000年6月より四半期毎に実施しているアンケート調査である。本調査は2020年9月より(株)シーズ/シーズリサーチが企画・実施しており、(株)エンタテインメントビジネス総合研究所から引き継いだものである。

■DI(Diffusion Index)とは

景気局面の総合判断や予測と景気転換点の判定に利用される景気動向指数のひとつ。数値化しにくい業況感を指標化できるので、景況の先行きを判定するために使われる。

DI値は、調査対象企業に「良い」「さほど良くない」「悪い」というような選択肢の質問を行い、「良い」の回答構成比から「悪い」の回答構成比を差し引いて算出。DI値は+100から-100の間をとるが、プラスならば景気拡大期、マイナスならば景気減速期と判断される。

■今回の調査について

調査対象：日本遊技関連事業協会、MIRAIぱちんこ産業連盟、余暇環境整備推進協議会の3団体会員ならびにAclub(エンタテインメントビジネス総合研究所の会員制情報提供サービス)会員など、全国の有カパチンコ店経営企業

◇実施時期：

2024年3月14日～3月29日

◇調査方法：

調査票をFAXおよびWEBアンケートにて送付・回収

<https://sees-research.com>

◇回答状況：

54企業、76地域(複数の地域にまたがり事業展開する企業があるため、地域数は重複あり)



調査元 〒110-0015 東京都台東区東上野2-20-1 晴花ビル2F
Tel:03-6806-0548 Fax:03-6806-0563 URL:<https://sees-research.com>



株式会社エンタテインメントビジネス総合研究所

調査協力 〒110-0016 東京都台東区台東1-14-11 藤野ビル2階
Tel:03-5289-4751 Fax:03-5289-4752 URL:<https://www.eb-i.jp/>